

す。此の様な有利な条件のある地域が他所よりおくて居るといふ事は何に原因するかと考える時、それには幾つかの原因があるでしょうが結局はビジョンの欠如といふ事に帰すると考えます。このビジョンを示す事により各界、各層の意欲が生じて来るのではないかと思つたのが理由の第一であります。

- ロ. 現在の開発は点より線、或いは線より面と拡大され広域化されて居ります。従つて開発事業を行う場合広域的な行政の展開、或いは広域経済圏の確立等が云われるのでありまして、広域的見地に立つて事業を実施しなければ大きな発展事業の展開は不可能であると考えたのが第二の理由であります。
- ハ. 道の第三期計画が来年度より実施の段階に入ります。二期計画は本年度で終るのであり、此の中に道南に対する計画は含まれて居ないわけではありませんが、その計画はほんとうに地域住民に幸をもたらすものであるかどうかは疑問があったのであります。三期計画の中に我々の意向を充分反映させ地域に適合した計画が持たれる必要があったのでありそれが理由の第三であります。

2. あすの函館圏

イ. 青函トンネルと鉄道

世紀の大事業といわれる青函トンネルを早く完成させて、新幹線鉄道の建設を早め、圏内に新駅の建設を促進します。此の完成により東京・函館4時間となるのであります。

- ロ. 新しい港づくりいまの函館港を矢不來まで拡げ、港域を2,451平方メートルから4,000平方メートルに拡大し、新しい埠頭も建設して流通拠点港湾として大規模な整備をすすめます。矢不來地区から七重浜地区にかけて新しく工業用地600ヘクタールを造成、石油、セメント、鉄鋼、機械等の企業立地をはかるほか、火力発電所の建設をすすめます。

ハ. 空 港

空の輸送は将来飛躍的に伸びる事が予想されますので、函館空港の滑走路を3,000メートルに拡張し、国内路線の基幹空港としてはもちろん、近距離国際線、千才の代替空港として整備がすすめられ、来年秋にはジェット機が飛ぶ事になるのであります。また各種の計器施設を整備して欠航をなくする様努めるほか、ターミナルビルの充実や航空公園の建設をすすめる計画になって居ります。

ニ. 横津スカイライン

ホ. 住宅、学校、中小企業等の問題

以上の様な構想のもとに着々実行段階を歩んで居るのであり、市当局は勿論今後も努力をかさねるものであります。此らのものを我が手にかくとくするという意気込で地域住民の協力が最も大きなウエイトで必要になって来るのであります。皆様方には此の計画について御理解いただくと共に御協力をたまわりたいと考えて居るのであります。

次回例会日 12月9日
プログラム 未 定

The Weekly Report

事務所
函館市若松町15-7拓銀ビル8階
ロータリー合同事務所
☎. (0138) 23-3870



of Hakodate North R.C.

例会場 函館市若松町拓銀ビル7階
五島軒駅前支店
例会日 毎週水曜日 12:30-13:30

1970. 12 9

1970~1971 第23号

第327回例会

BRIDGE THE GAPS

隔りを取り除こう

(ウオークR.I.会長指針)



横山敬治 会員

本日のプログラム

「家電業界の現状について」

東芝商事札幌支店 平竹営業部長

◎出席報告

	会 員 数	出席人数	欠席人数	他クラブ出席人数	出席率%
45. 12. 2	45名	35名	10名		
45. 11. 25	45名	32名	13名	13名	100.00%
在函クラブ	(11/19)	(11/24)	(11/20)		
	函館R.C. 86.89%	函館東R.C. 97.53%	函館五R.C. 100.00%		

第 326 回 例会 記録

◎司 会 木屋守迪会長

◎斉 唱 奉仕の理想、君が代

◎ビ ジ タ ー 函 館 R. C. 梅野弥太郎君 他 9 名

函館東 R. C. 島田栄一君 他 5 名

函館五 R. C. 松浦百秋君 他 1 名

◎ニコニコボックス

1. 結 婚 祝 山内(一)会員、岩塚会員、大井会員、高杉会員、新会員、おめでとうございます。
2. 誕 生 祝 小村会員、杉本会員、おめでとうございます。
3. 入 会 記 念 平野会員、本間会員、市川会員、高杉会員、俣野会員。
4. 藤 林 会 員 入会以来出席100%
5. 俣野分区代理 当クラブ25名の出席で盛会であり非常に嬉しかったので(インターシティー・ゼネラル・フォーラム)
6. 柴 田 会 員 インターシティー・ゼネラル・フォーラム、出席予定が急用のため出席出来なかつたので。

◎幹 事 報 告

1. 東パキスタンの災害見舞の件、12月5日と9日の2日間ですが、当クラブは9日で午後1時半より5時頃迄、棒二デパートの前で募金活動をする事になっておりますので会員皆さんの御協力をお願い申し上げます。
2. 例会終了後理事会を開催致します。国際奉仕、社会奉仕、インターアクトの委員長及び会員の方々は募金の件もありますので、おのこりいただきます。
3. 12月30日の例会卓話につきましては、プログラム委員長より、「年を送るにあたって」と云うことで各委員会の委員長さん1人あたり約3分間スピーチをお願いしたいとのことであります。
4. 例会日変更について
 - a. 当北クラブ 12月23日が24日午後4時半より、クリスマス家族会と合せて行います。
 - b. 函館クラブ 12月31日が28日に。
 - c. 東クラブ 12月29日が28日に。年末にあたって大変御多忙のことでもありますので他クラブ例会日等を良く頭に入れて出席されますように。

◎第 351 地 区 第 7 分 区

インターシティー・ゼネラル・フォーラム 報告及び感想

11月29日(日) 市民会館 於

◎俣野分区代理

先般11月29日は雪の降る大変に寒い日でありましたが当クラブは25名の出席でありました。あの様に多数出席して下さったことは、私は本当に嬉しく鼻高々でした。ちなみに過去の数字を思い返してみますと、43年5月、東クラブホストの時は10名、44年4月、函館クラブホストの時は19名、又本年4月、江差の際は9名でした。此の度のフォーラムは多面で従来とかわつた方法でやつてみたわけです。

例えば、テーブルリーダーを当クラブでは、下郡山会員、市川会員、深瀬会員と云うように、又ガバナーにも大変よかつたと云われましたが本当にこれは会員皆様の御協力と心より感謝申し上げます。

(内容、方法等につきましては又の機会に反省してみたいと思っております)

◎バズセッションA卓「社会奉仕について」 テーブルリーダー 市川会員

私達A卓「社会奉仕部門」の問題は5ツありましたが、下記の2問でありました。

- ① 交通事故防止のため、ロータリークラブとして、又ロータリアン個人として奉仕出来る方法等について、皆さんと共に考えたい。
 - ② 観光都市「北海道」を発展させるためロータリークラブとして奉仕する仕事がないか。
- ① については身近かな問題でありますので多くの意見が出ましたが、1ツ2ツ上げますと、長万部クラブでは、国道五号線の急カーブに標識や照明をつけたりしたそうでありました。(お金もかなりかかつたそうですが)当クラブの関本会員の事業所では交通事故防止のために毎朝社員と事故発生について話しをすることによつてその効果を上げているとの発表がありました。又東クラブでは森クラブと合同で運転手の皆さんに「カルビス」をのんでいただいて、車に車間距離保持のステッカーをはる仕事をされた報告発表がありました。
 - ② については、東クラブでは、市役所より観光パンフレットをいただいて来て例会出席のビジターの方々にさし上げていると云うことであります。立派な市民会館が出来ましたので今度は体育館を作るべくその活動を推進させようとか又飛行場に観光名所案内図と合せてロータリークラブ所在地等を記した大きな宣伝看板を作つたらいいのではないかと、等々多くの意見発表がありました。

◎バズセッションB卓「国際奉仕部門」 テーブルリーダー 深瀬会員

問題～地方の小都市にある私共のクラブでは国際奉仕活動に大変苦勞をしております。

有効な方法があれば承りたい。

◎奉仕活動を単一クラブで行うことが予算其他で困難な場合他クラブと合同で行つた方が良くと思うが如何。

問題テーマが非常にやさしいと思ひましてリーダーとしても進めやすかつたのであります。まず方法として、このレベルを全国あるいは地区(351とか350地区)又は分区レベル、さらに都市(函館なら函館だけ)と云つた様に分けて考えることにしました。この

国際奉仕は非常にのんびりしてはいるものの、何か一つあると非常にスピードをもつてやらなければなりません。此の度のパキスタンの様に、このような場合は何んと云つてもやはり全国レベルよりも、分区及び都市レベルで行つた様に好ましいわけです。

職業奉仕部門に於けるテーマの中で、無医村に対する医療奉仕をされた事があるか、あればその具体的な実施事例を御伺いしたい。つきましては、私は当クラブの市川会員の歯科の方で実際に行つたことを発表させていただきます。

◎バズセッションC卓テーブルリーダー 下郡山会員

問題1～ 社会奉仕の効果的な対象を探し出すのに苦労している。何か良い方法はないか、事例の御披露を願いたい。

2～ 青少年問題についての奉仕活動について具体的な事例を伺いたい。単に物質的な援助をするだけでなく精神的な交流を深める良い方法を考えてみたい。

東クラブ、函館クラブ、江差クラブ、森クラブ、五稜郭クラブ、長万部クラブ、等多数意見が出ましたが、時間の関係で各クラブの事例をピックアップして簡単にのべます。

①函館山の清掃 ②青森クラブのインターアクトの交流 ③交通事故者のほげまし ④新聞少年に対する表彰 ⑤血液検査等が上げられました。

◎ロータリー財団週間を迎えて、 第351地区ロータリー財団委員長 伊部政次郎

今年も11月15日を含む前後一週間のロータリー財団週間が近づいて来りました。此の週間中は各クラブは、クラブプログラムを財団に重点を置いて実施し財団の目的及び事業を広く一般に広報することがR.I.理事会並びに管理委員会によつて要求されています。ロータリー財団の目的は博愛、慈善、教育的性質の確実で且つ効果のある企画によつて各国民間に理解と友好関係を増進することです。ロータリー財団の事業のうち財団が最も力を入れ且つ資金を投入しているものは皆様が最も御馴染のロータリー財団奨学金制度であります。

御承知の様に財団奨学金プログラムは ①大学院課程奨学金 ②大学課程奨学金 ③学問訓練 ④研究グループ、以上四項目の奨学金の詳細は各クラブの幹事の手許に書類がありますから御問合せ願いたいのでありますが、本年度はロータリー財団の事業としては素晴らしい成績を上げております。

現在各地区毎年大学院課程、大学課程或は学問技術訓練の内、いずれか一種の奨学金の候補者を推薦する権利をもつております。各ロータリー年度の始めに各地区毎に地区内の各クラブが特定の奨学金の候補者を推薦するかの決定が為されます。

ロータリー財団としては奨学生の数を今よりもつと多くすることを念願していますが、その一つとして個々の会員に対する表彰法であります。即ち、①一カ年に100弗以上寄付した会員 ②100弗から500弗 ③500弗から1,000弗 ④1,000弗以上寄付した会員に夫々表彰されます。

毎年のことではありますが、ロータリー財団週間を迎えるに当り財団の事業並にその実績を考えて今後全財団が益々発展することの為に財団への寄付を大いに頑張つて実行していただき度いと念願致します(ガバナー月信第6信より)

次回例会日 12月16日
プログラム 未定



第328回例会

BRIDGE THE GAPS

隔りを取り除こう

(ウオークR.I.会長指針)



御所人形 笛吹童子

横山敬治 会員

本日のプログラム
「函館市のビジョンについて」
函館市商工会議所会頭 田中誠一郎氏

◎出席報告

	会員数	出席人数	欠席人数	他クラブ出席人数	出席率%
45. 12. 2	45名	37名	8名		
45. 11. 25	45名	35名	10名	7名	93.33%
在函クラブ	(11/26) 函館R.C. 92.62%	(12/1) 函館東R.C. 97.53%	(12/2) 函館五R.C. 100.00%		
11月平均	函館北R.C. 95.56%	函館R.C. 90.27%	函館東R.C. 97.52%	函館五R.C. 99.39%	